

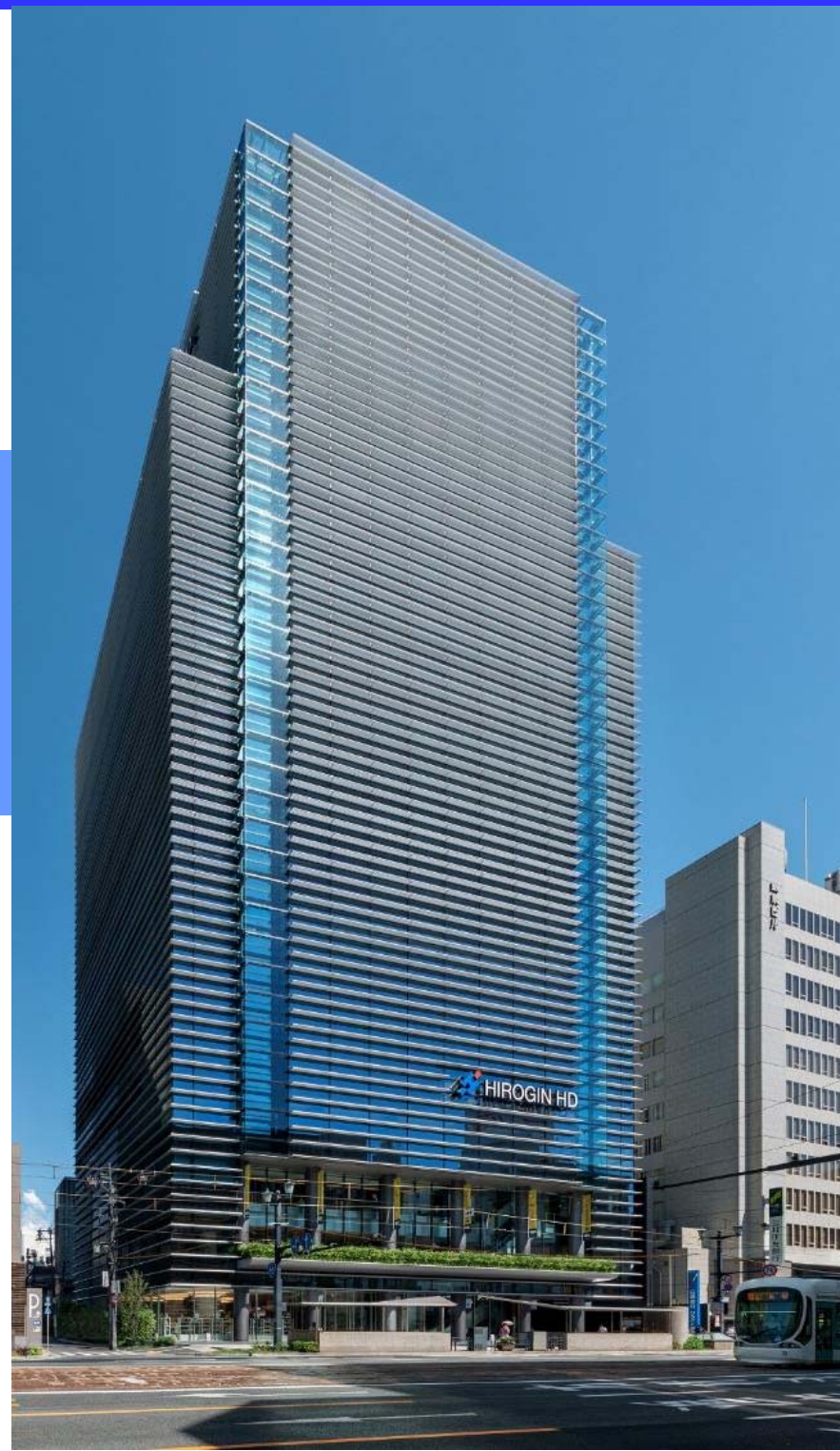
# オンライン会社説明会

2023年2月27日

未来を、ひろげる。

 ひろぎんホールディングス

(東証プライム 証券コード：7337)



1. 「ひろぎんホールディングス」ってどんな会社？ …… p.2 - 32
2. 業績は？ …… p.33 - 38
3. 最後に …… p.39 - 41



〈ひろぎんグループ〉は、国連において採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、付加価値の高い地域総合サービスの提供を通じて、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に貢献してまいります。

# 1. 「ひろぎんホールディングス」ってどんな会社？



HIROGIN  
HOLDINGS

# 株式会社 ひろぎんホールディングス (Hirogin Holdings, Inc.)

本店所在地

広島市中区紙屋町1丁目3-8

代表者

代表取締役会長 池田 晃治  
代表取締役社長 部谷 俊雄

資本金

600億円

設立日

2020年10月1日

グループ従業員数  
〔2022年9月30日時点〕

3,825名



HIROGIN  
HOLDINGS

株式会社 ひろぎんホールディングス  
(Hirogin Holdings, Inc.)

決算日

3月31日

上場証券取引所

東京証券取引所 プライム市場

銘柄名

[金融・保険] ひろぎんHD

証券コード

7337

最低購入額

〔2023年1月31日時点〕

67,600円

**経営ビジョン**

**お客さまに寄り添い、信頼される  
〈地域総合サービスグループ〉として、  
地域社会の豊かな未来の創造に貢献します**

ブランドスローガン

**未来を、ひろげる。**



当社グループの紹介動画をご覧ください

**経営ビジョン**

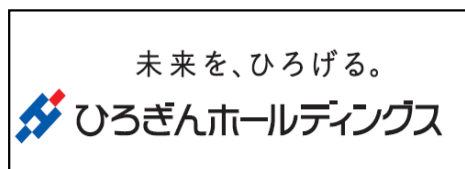
**お客さまに寄り添い、信頼される  
〈地域総合サービスグループ〉として、  
地域社会の豊かな未来の創造に貢献します**

ブランドスローガン

**未来を、ひろげる。**

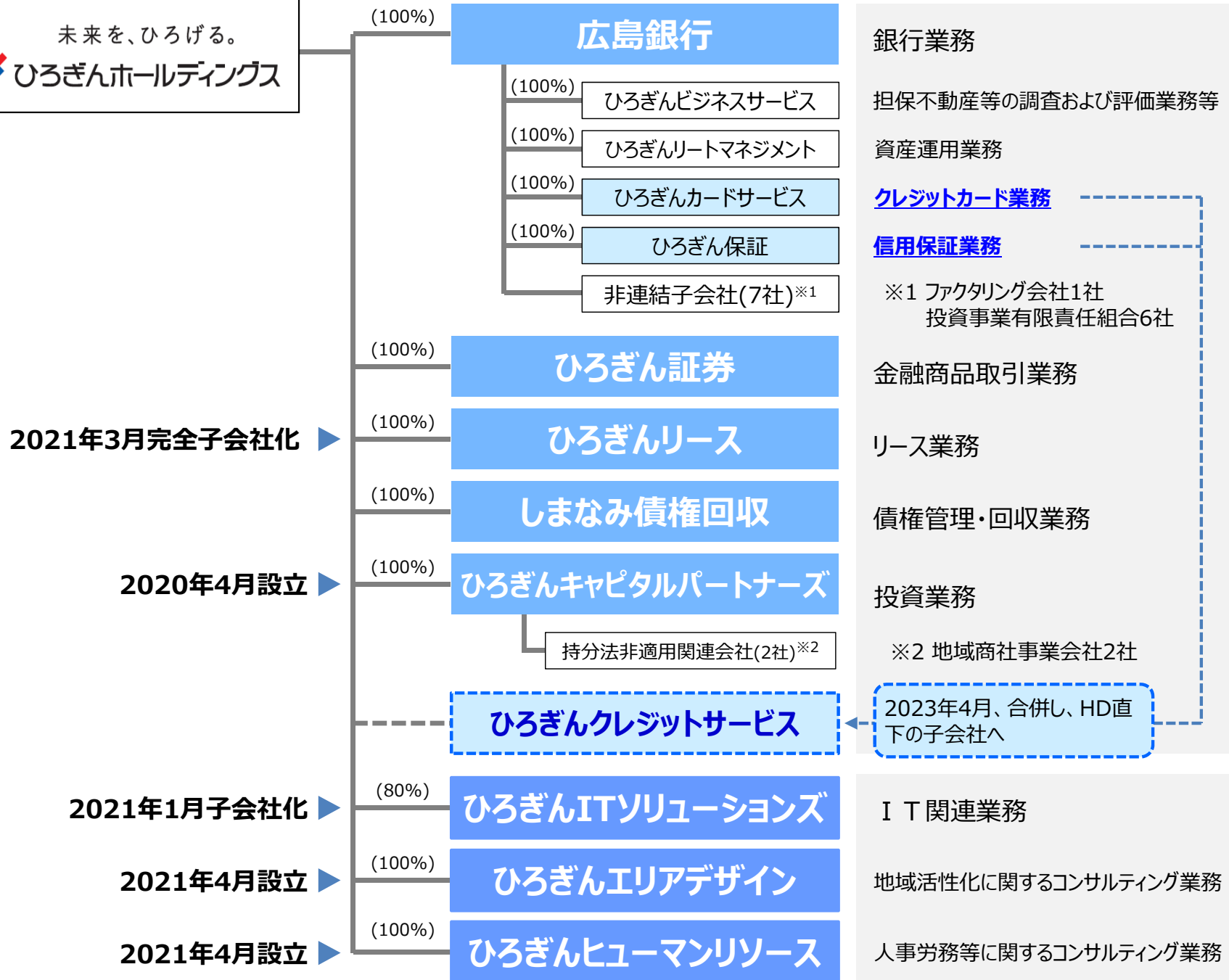


# どんな会社がある？



## 【業務内容】

\* 2022年10月1日現在



金融  
連結子会社 9 社

非金融  
連結子会社 3 社



ひろぎん  
(広銀)

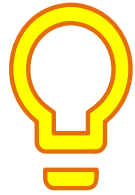
=

銀行

投資家の皆さま



Q.「ひろぎんホールディングス」に  
名前は変わっても、  
預金や貸出金をはじめとした  
**昔からある銀行ビジネス**を  
行っている会社でしょうか？



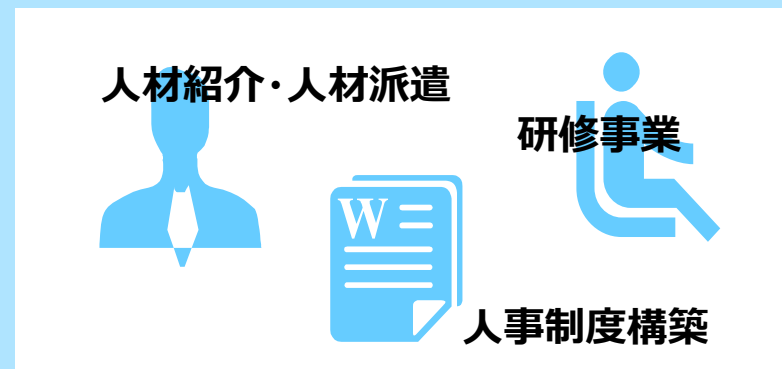
**皆さまが思い浮かべる「金融業」とは、  
一線を画したビジネスを展開しています！**

**➡ 本日の説明会を通じて、  
弊社へのご理解を深めて  
いただければと思います。**

## ひろぎんITソリューションズ



## ひろぎんヒューマンリソース



## ひろぎんエリアデザイン



預金・貸出金以外の  
非金融分野の  
ビジネスを展開

## ひろぎんキャピタルパートナーズ



事業再生

事業承継

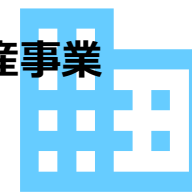


## ひろぎんリース

再エネ設備



不動産事業



各種設備投資

## ひろぎんカードサービス

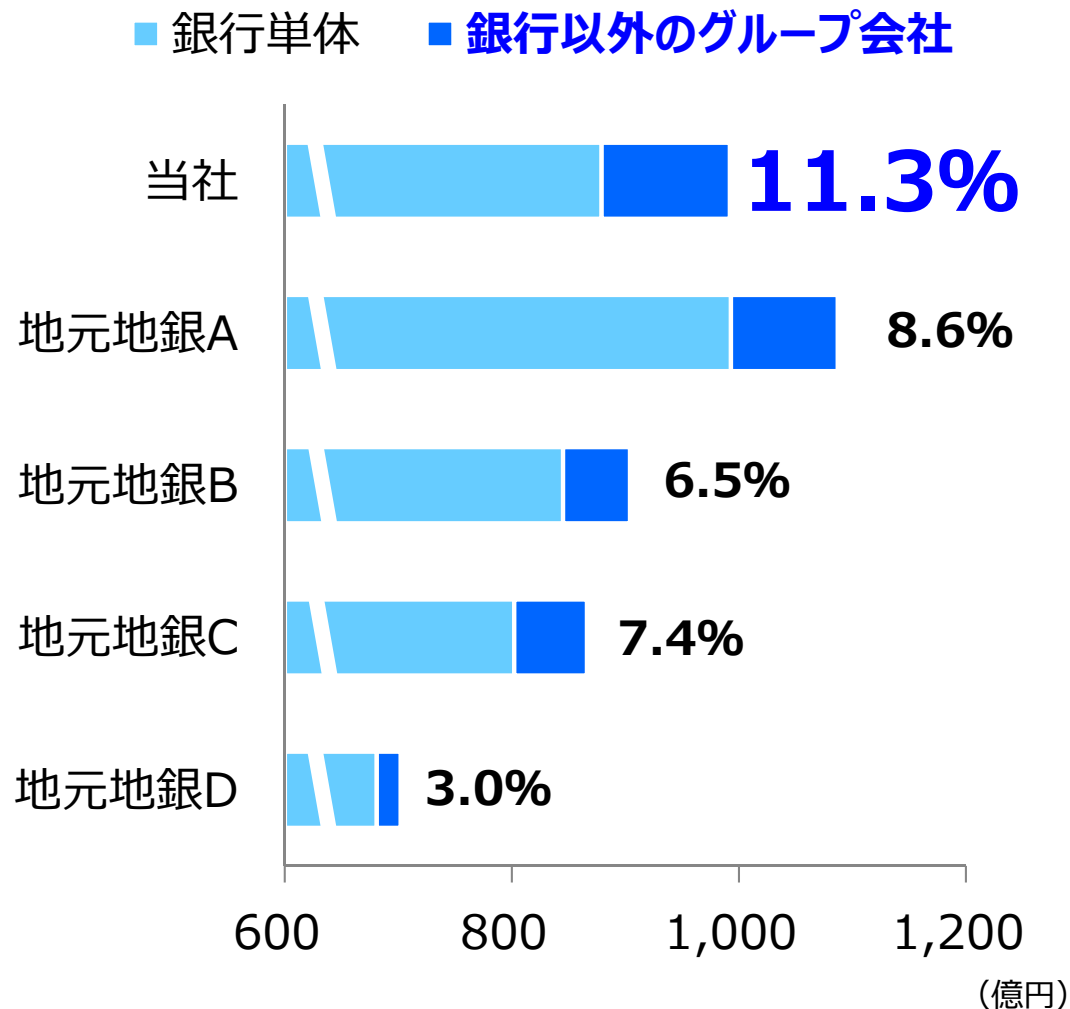
各種決済サービス



金融分野における  
貸出金以外の  
ビジネスも展開

# 具体的に何が違う？

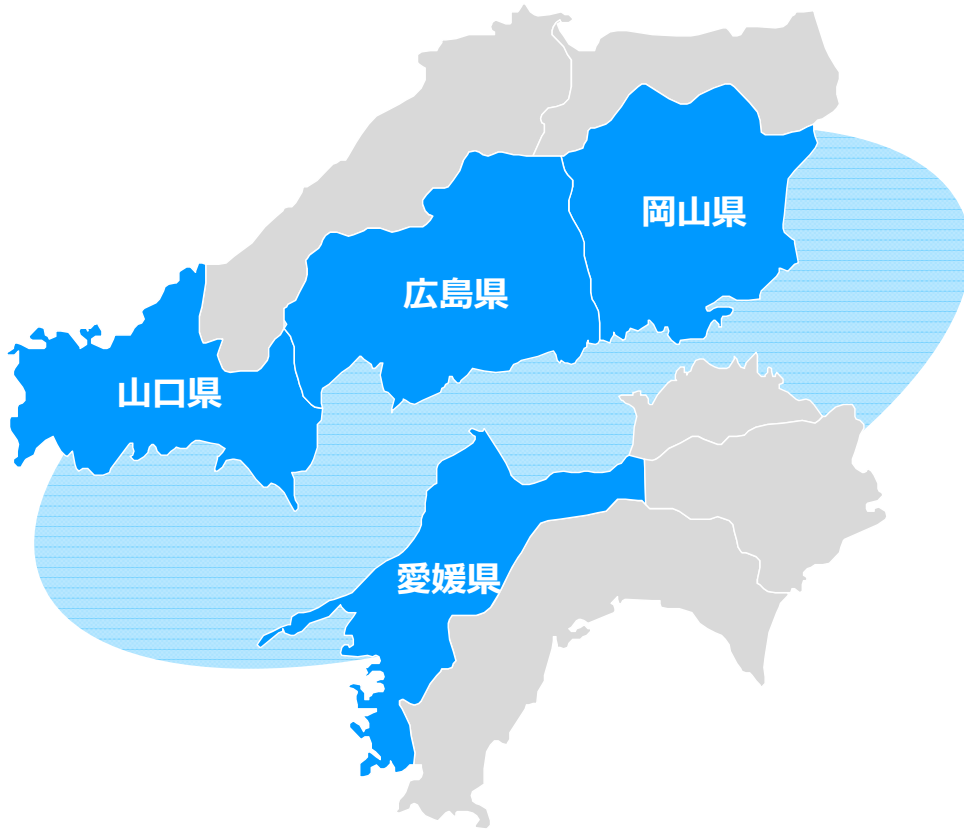
## 2021年度におけるコア業務粗利益※



**銀行のみに偏らない  
収益構造**

(※)各社公表資料から、当社試算  
連結コア業務粗利益は、連結粗利益から銀行単体の国債等債券関係損益を除いて算出

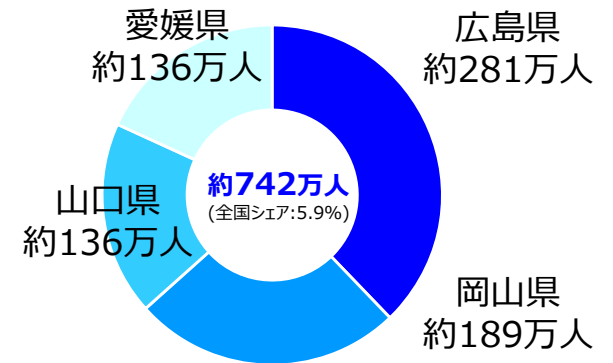
# なぜ、こうした戦略をとるのか？



**当社グループの  
地元4県は都市圏に  
匹敵する経済規模**

人口

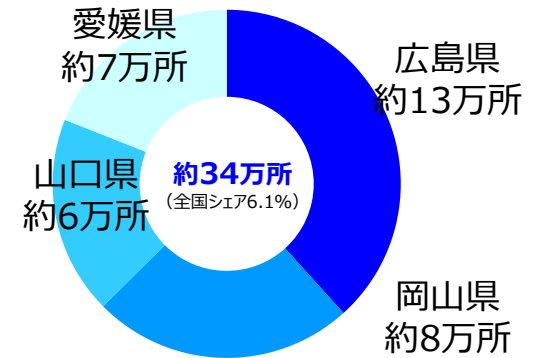
**約742万人**  
愛知県に匹敵する規模



出所 総務省「住民基本台帳に基づく人口」(2021年1月)

事業所数

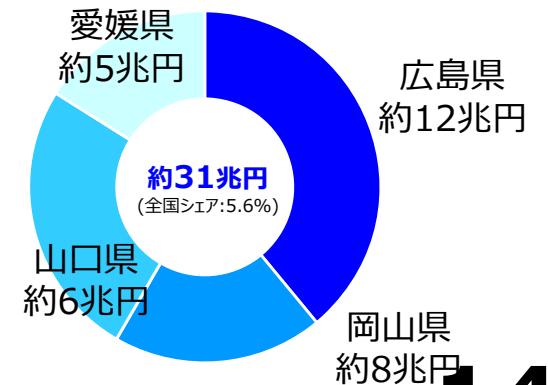
**約34万所**  
愛知県に匹敵する規模



出所 総務省(2016年)

GDP

**約31兆円**  
神奈川県に匹敵する規模

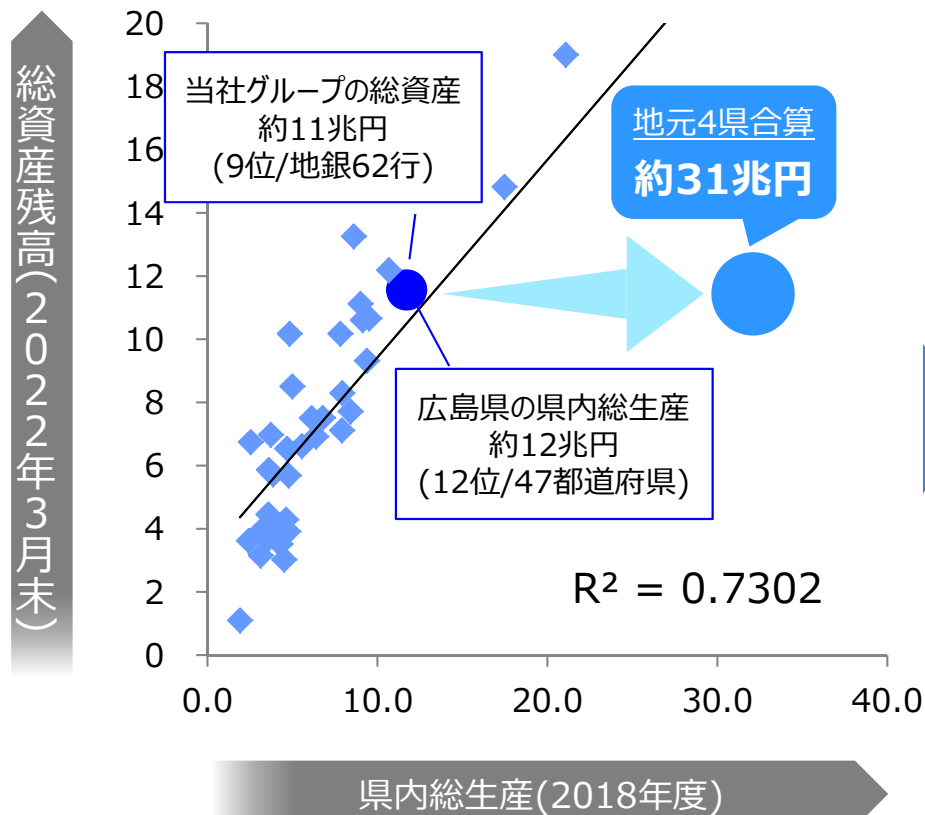


出所 内閣府(2018年度)

# なぜ、こうした戦略をとるのか？

## 県内総生産と地方銀行の総資産残高

(単位：兆円)



**地方銀行の総資産は、  
ほぼ所在地の県内総生産に比例**

- 広島県の県内総生産は全国でも上位に位置している（地元4県に広げれば相応の規模）
- つまり、銀行の中でも優位なマーケットを有している（ポテンシャルが高い）

**都市部に進出するのではなく、**

**地元根差した  
ビジネス展開ができる**

(※)メガバンクの主要営業基盤である東京都、大阪府、愛知県、埼玉県、兵庫県  
の地方銀行と総資産残高が道府県内第2位以下の地方銀行を除く



# なぜ、こうした戦略をとるのか？

地域・お客さまの課題解決においては、ニーズを的確に捉え、そのニーズにお応えしていく必要がある

➔ **しかしながら、お客さまニーズは、ますます多様化、複雑化、高度化し続けている**

## 金融分野以外の 非金融ニーズ

- 事業拡大・多角化
- 廃業
- 人材確保・後継者育成
- ICT・業務効率化
- IPO
- 介護
- 資産売却

## 現在の金融機関に 求める金融・非金融ニーズ

- 事業売却・M&A
- 事業・資産承継
- 資本増強
- 相続対策

## 従来の金融機関に 求める金融ニーズ

- 資金調達（借入）
- リース活用
- 資産運用
- 資産形成

**銀行を中心としたこれまでの体制では、こうした多様なお客さまニーズに対し、適切なソリューションを提供し続けることは困難**

➔ **業務軸の拡大が必要** 16

# 何を目指しているのか？

これまで

意識

銀行中心  
(法人優位・貸出金中心)

ビジネス  
モデル

川下ビジネス

行動

銀行のソリューション  
を中心(優先的)に  
提供、  
銀行の収益優先

意識・行動改革の手段

持株会社体制  
への移行

単独の銀行を傘下に  
置く持株会社方式

当社Grが全国初

持株会社体制移行後

地域総合サービスグループ

川上ビジネス

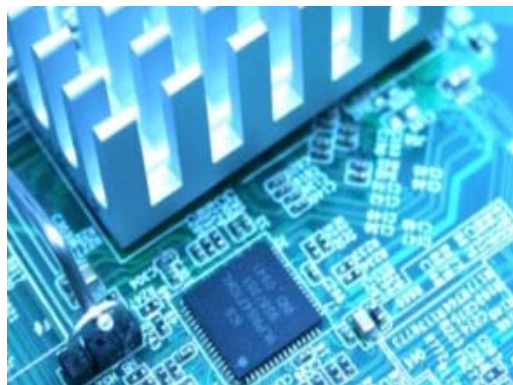
多様なニーズに  
応えるべく強化

グループ一体となった  
多様なソリューションの提供、  
グループ収益への貢献

金融を中心としてお客さまの  
あらゆるニーズに対応できる

地域総合  
サービスグループ  
を目指す

# 何を目指しているのか？



**地域再開発**



**事業者誘致**

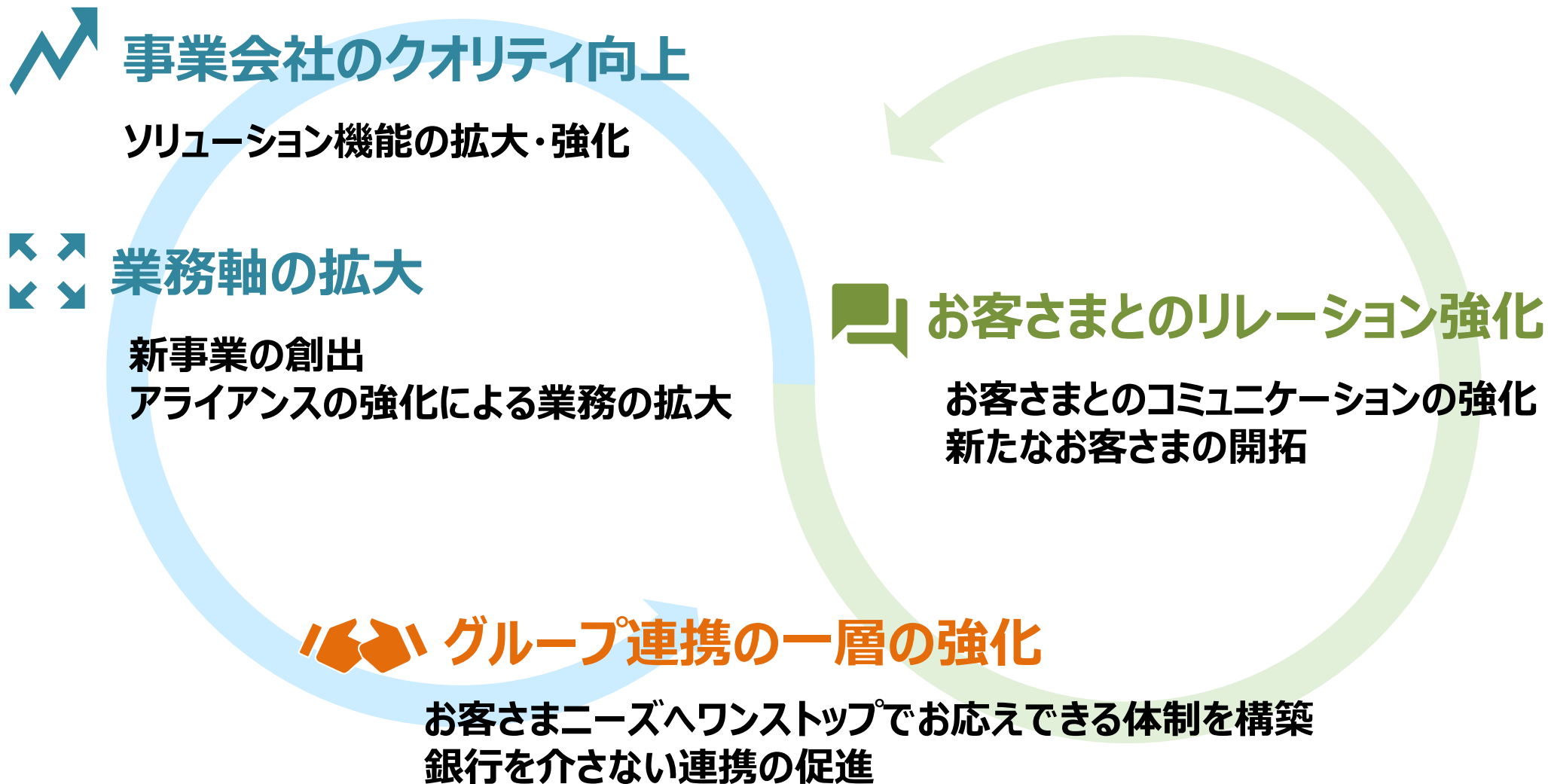
**新しい産業の創出**  
ベンチャー企業・スタート  
アップ企業支援



**事業承継・  
M&A支援**

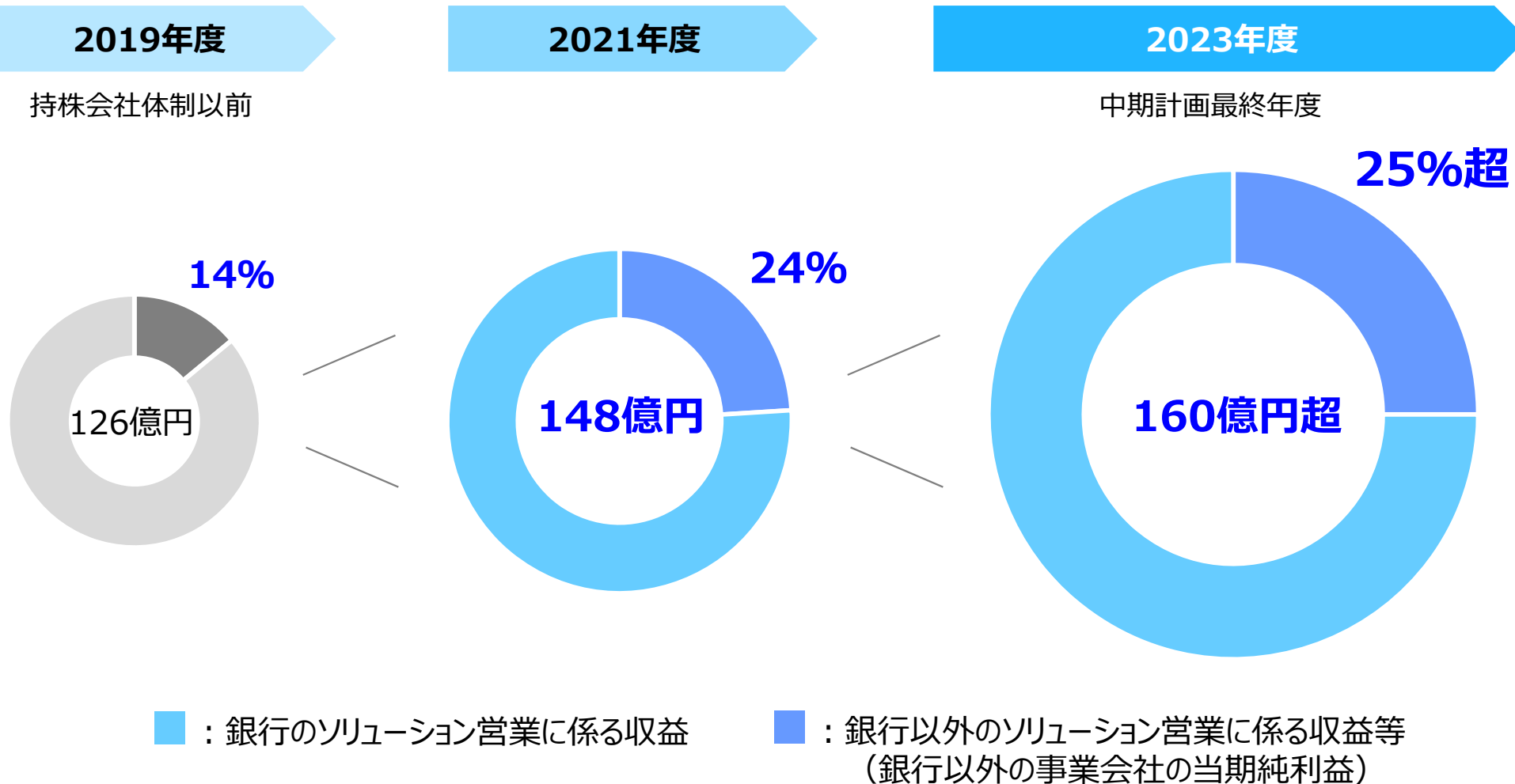


**ひろぎんエリアデザインを中心に、行政と連携する中、  
地域の課題解決に能動的・積極的に対応  
地域経済の維持や人口の社会減縮小に資する取組みを展開**



# 何を目指しているのか？

お客さまのソリューションに係る収益



**銀行中心の事業ポートフォリオを大きく転換**

# サステナビリティへの取組みは？

## サステナビリティ基本方針

社会・環境課題の解決と  
地域社会・自然環境の  
持続性向上



当社グループの  
持続性と企業価値の  
向上

## サステナビリティ重点項目

カーボンニュートラル  
への取組み

- **当社グループ自身による脱炭素化**に向けた対応
  - CO2 排出量の削減目標や、サステナブルファイナンス目標の設定
- **お取引先・顧客の脱炭素化**に向けた支援
  - 取組み向上支援メニューの拡充
  - 地域の再エネ電力調達支援

ダイバーシティ&  
インクルージョン  
への取組み

- **多様な人財の活躍推進**
  - 専門人財、女性の活躍推進
- **ワーク・ライフ・インテグレーション**
  - 働き方改革、チャレンジする風土

# サステナビリティへの取組みは？ -カーボンニュートラル-

## CO2排出量の削減目標

2030年度までにスコープ1、2で  
カーボンニュートラル

2050年度までにスコープ1、2、3  
でカーボンニュートラル

## サステナブルファイナンス目標

サステナブルファイナンス  
実行額目標 **2兆円**

うち環境関連ファイナンス  
実行額目標 **1兆円**

\* 2021年度～2030年度迄累計

### スコープ1排出量 + スコープ2排出量 + スコープ3排出量の考え方

種類	算定範囲	具体的な算定範囲
スコープ1	自社の直接排出	事業者自らによる直接排出 (燃料の燃焼等)
スコープ2	自社の間接排出	他社供給の電気等の使用に伴う 間接排出
スコープ3	自社以外の間接排出	事業者の活動に関連する他社の 排出

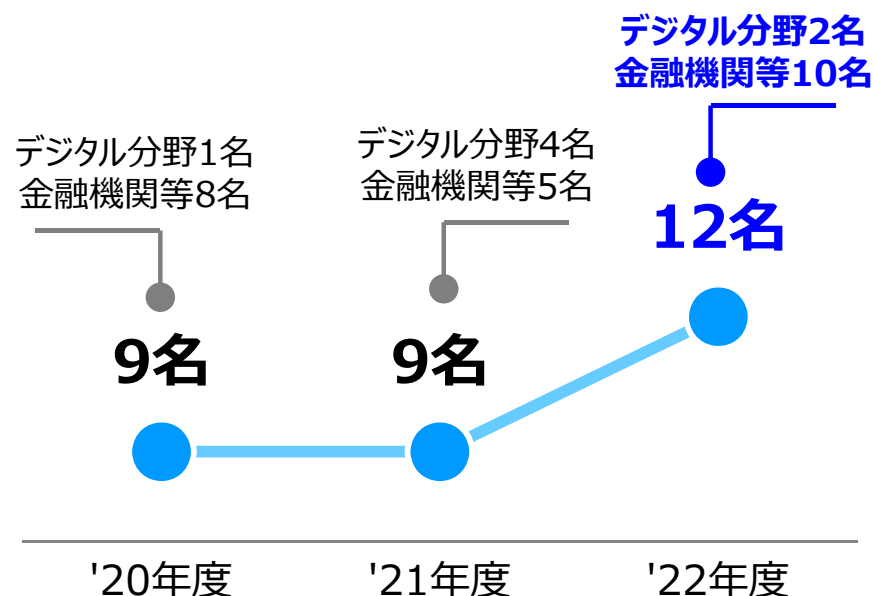
### サステナブルファイナンスの対象となる投融資

- ① 国際原則・政府の指針に適合する投融資（グリーンローン/ボンド、サステナビリティローン/ボンド等）
- ② 再生可能エネルギー事業に係る融資
- ③ 社会分野関連の投融資（SDGs 関連、医療・福祉・教育関連設備、創業資金、事業承継、BCP等）
- ④ 社会関連の設備全般（公共インフラ等）



# サステナビリティへの取組みは？ -ダイバーシティ&インクルージョン-

## 専門性向上に向けたキャリア採用の実施



(注)'22年度は内定者含む

キャリア採用者の在籍人数  
(\* '22.11末時点)

約**260名**

(総人員に占める割合)

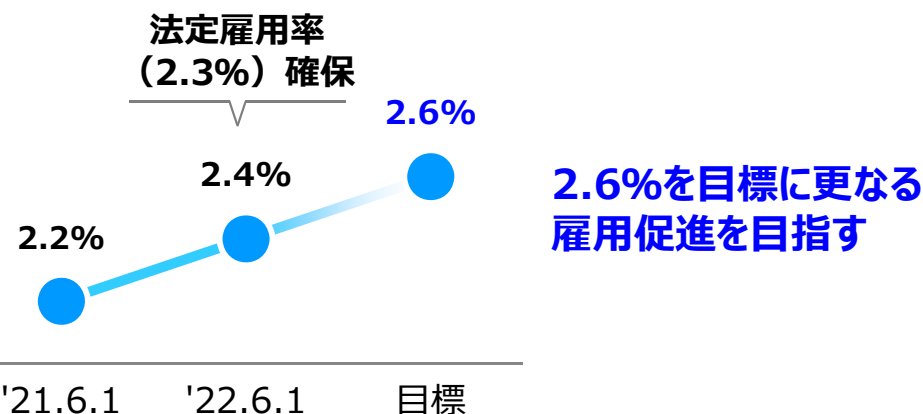
約**7%**

## 女性の積極登用・活躍支援

(女性の比率)	'22.10.1時点	'24.4.1目標	'31.4.1目標
管理職	7%	7%程度	10%程度
マネジメント職*	16%	20%程度	25%程度
マネジメント職候補	36%	35%程度	40%程度
新入社員	45%	50%程度	
全社員	39%	-	45%程度

(※)労働基準法上の「管理監督者」および同等の権限を有する者（管理職等）

## 障がい者の雇用促進





# サステナビリティへの取組みは？ -ダイバーシティ&インクルージョン-

## ビジネスコンテストの開催

- 新規業務および業務効率化に関するビジネスアイデアを求め「ビジネスコンテスト」を開催
- 外部専門家を含む審査員が最も高く評価した案件については、発案者をプロジェクトリーダーに指名し、事業化を検討中



	'21年度	'22年度
応募	60件	43件
最終審査	5件	5件
事業化検討	1件	1件

## 当社の未来を考える

- 地域・当社グループの未来像を描くことを目的とした、若手社員のみによる「未来創造タスクフォース」を結成
- 77名の応募者の中から、16名を選抜
- 当社グループの目指したい／目指すべき10年後の未来像をまとめ、'23年3月にプレゼンテーションを実施予定



## チャレンジできる制度の構築

### 社内インターンシップ (業務体験)

- 若手社員が自身のビジョンに沿ったキャリア構築支援として、本部の短期インターンシップを実施
- '22年度上期は、50名が申込

### キャリアチェンジサポート (リスクリング)

- 若手社員が一定期間(6カ月程度)、希望する職場での研修を実施
- '22年度上期は、4名が申込

当社グループの目指したいや目指すべき  
10年後の未来像を考える

# デジタルへの取組みは？



## AIボイスボット

- クレジットカードの解約受付時にAIを活用した電話対応サービスを導入
- 来店不要・待ち時間を解消や受付業務の自動化



## 動画コンテンツ制作の内製化

- 内製化により、コストダウンを図るとともに動画制作に対するノウハウを蓄積し、将来的には顧客への転用を検討



## ビジネスポータル

- 各種通知機能やオンライン融資等、デジタルで対応・完結する事業者向けポータルサイト



## ひろぎんアプリの機能追加

- 振替、カードローン、目的預金の各機能を追加
- ますます便利な機能拡充を実施予定



## 住宅ローンWeb 仮申込 & 電子契約

- 将来的には家探しから融資実行後のフォローまで、一貫したWeb対応の実現



## Web来店予約サービス

- 口座開設や諸届、各種お手続きについて、お待たせすることなく、より濃密な営業機会の実現



## AI分析モデルの内製化

- データ利活用の高度化に向けた取組みの一環として、内製化によるAI分析モデルの業務応用に着手
- データ分析基盤を導入し、AI分析の本格運用を開始

# 地域の産業育成に向けた取組みは？

## コワーキングスペース「Hiromalab(ヒロマラボ)」



### 場所

サテライトオフィス、貸会議室等の設置



### 仕掛け

人材交流・イベント開催によるアイデア創出や共創の実現



hiromalab

## オープンイノベーションの仕組み

### 広島オープンアクセラレーター

地元企業



顧客基盤や資金等の経営リソースを提供



新規事業創出

スタートアップ企業



協業アイデア・特徴的なサービスを提供

広島県内企業の経営資源と全国のスタートアップ企業とのオープンイノベーションにより新事業を開発

### 広島テックプランター

広島県内の大学や研究機関の研究者、学生、チームや大学発ベンチャー企業等



協力企業等



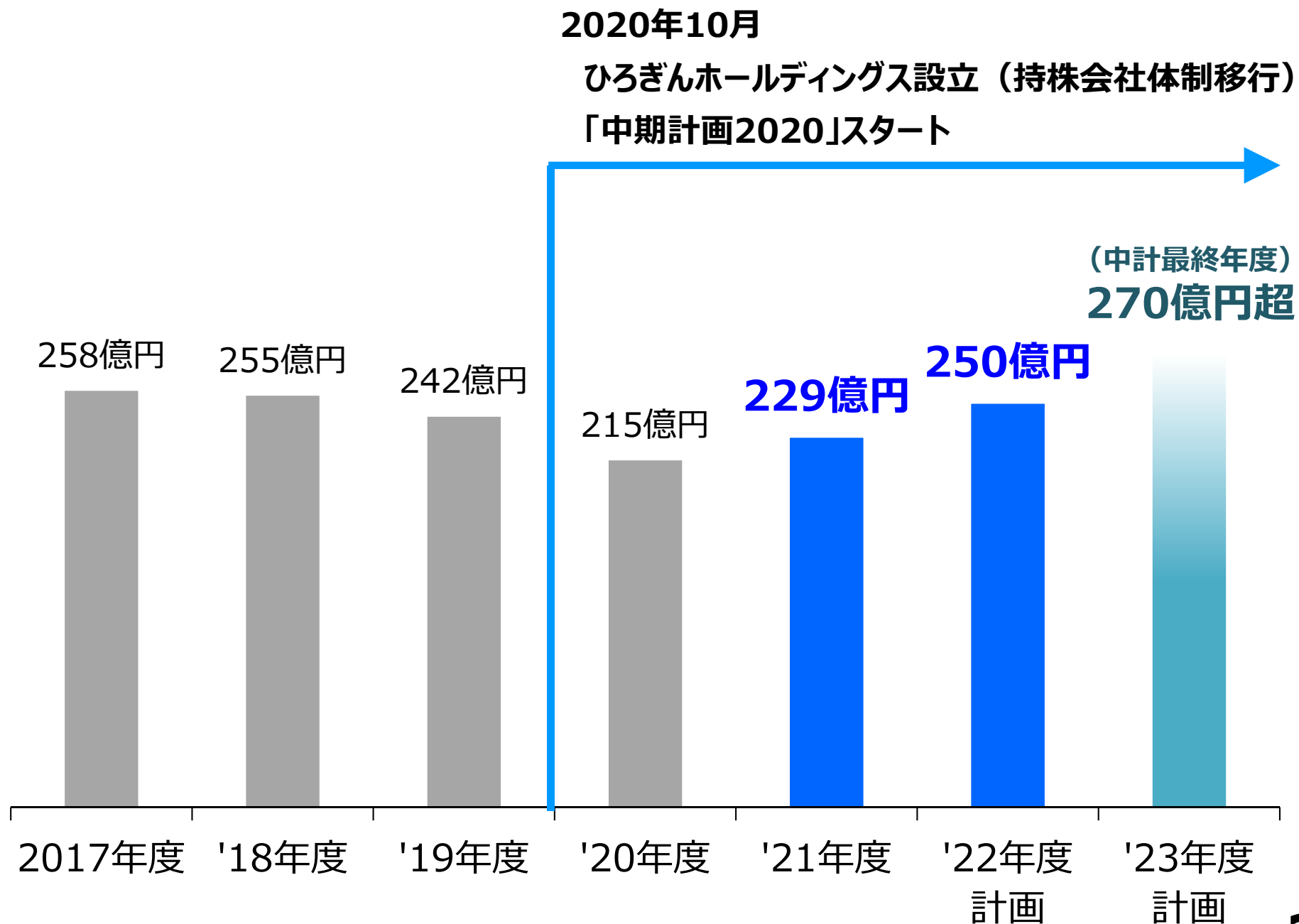
事業化支援

大学等の研究シーズを発掘し、事業化から成長に至るまで、一気通貫で支援

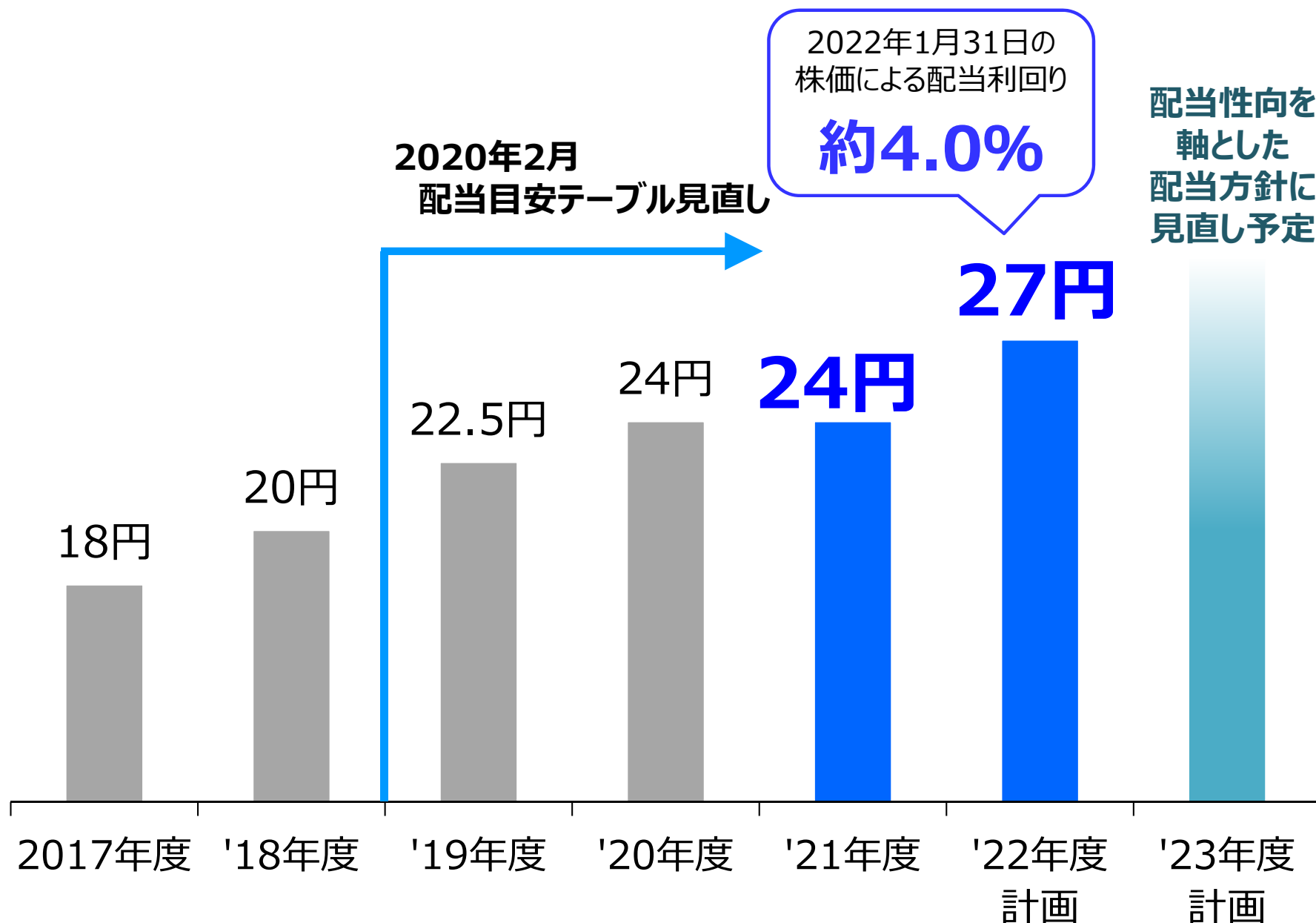


地域活性化の事例紹介  
動画をご覧ください

# 利益水準は？



# 1株当たりの配当金は？



(注)2017年10月1日に株式併合(2株を1株に併合)を実施しております。2017年度の1株あたりの配当金額は、株式併合を勘案した金額を掲載しております。

# 時価総額

(2023.1.30時点)

**2,111億円**

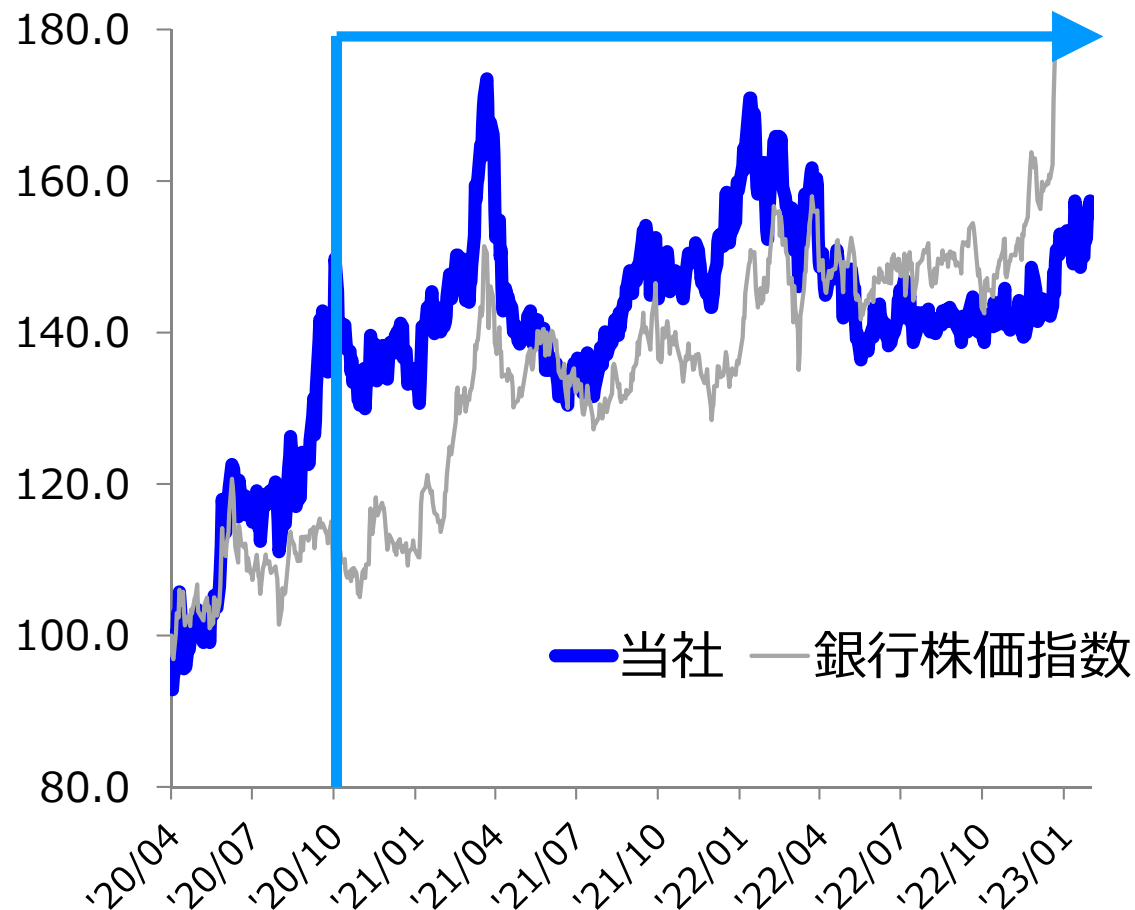
**全国の地銀**

**第9位**

**(75社中)**

2020年10月

ひろぎんホールディングス設立（持株会社体制移行）



(注)2020年4月1日を100として指数化

# 株主優待制度は？

**\* 毎年3月31日が基準日**

	100株以上 500株未満	500株以上 1,000株未満	1,000株以上 5,000株未満	5,000株以上
<b>定期預金</b>	—	—	スーパー定期の店頭表示金利に <b><u>+0.10%</u></b> (期間1年・5百万円迄)	スーパー定期の店頭表示金利に <b><u>+0.30%</u></b> (期間1年・5百万円迄)
			or	or
<b>地元特産品 カタログギフト・ ギフトカード</b>	<b><u>500円</u></b> ギフトカード	<b><u>1,000円</u></b> ギフトカード	<b><u>5,000円</u></b> 相当のカタログギフト	<b><u>15,000円</u></b> 相当のカタログギフト
<b>配当+株主優 待による利回り (試算)</b>	<b>4.1%</b> ~ <b>5.1%</b>	<b>4.1%</b> ~ <b>4.3%</b>	<b>4.1%</b> ~ <b>4.7%</b>	<b>4.1%</b> ~ <b>4.4%</b>

(注)1株当たりの配当金は、2022年度業績見通しに基づく27円により算出。  
株価は、2023年1月31日の株価に基づき算出。



# 株主優待制度は？

100株以上お持ちの株主さまが対象

\* 毎年3月31日が基準日

招待券贈呈

 公益財団法人  
ひろしま美術館 HIROSHIMA MUSEUM OF ART への無料ご招待券2枚



フィンセント・ファン・ゴッホ  
「ドービニーの庭」(1890年)



クロード・モネ  
「セーヌ河の朝」(1897年)

印象派を中心に約90点、  
日本人画家の作品を  
約90点を展示

広島3大プロ  
観戦・鑑賞  
チケットの  
抽選権付与

広島東洋カープ  
10組20名さま  
(内野指定席)

or

サンフレッチェ広島  
50組100名さま  
(S S指定席)

or

広島交響楽団  
50組100名さま  
(S指定席)

(注1)応募の際にいずれかをご選択頂きます。

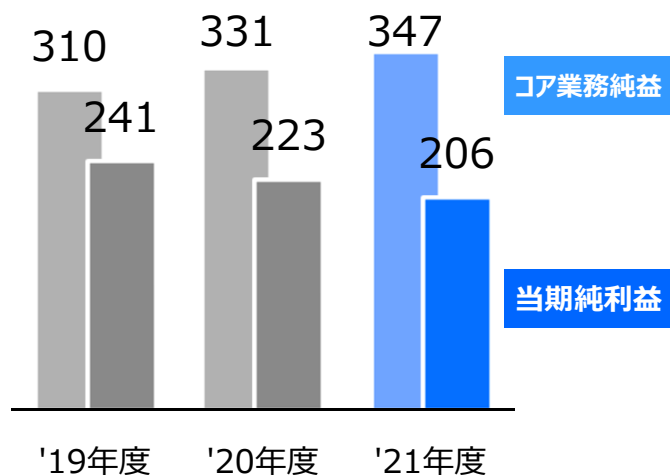
(注2)招待数および招待席に関しましては、新型コロナウイルス感染症等の影響により、試合数および公演数の変更  
ならびに収容来場客数の変更等があった場合には、ご案内できない可能性があります。

## 2. 業績は？

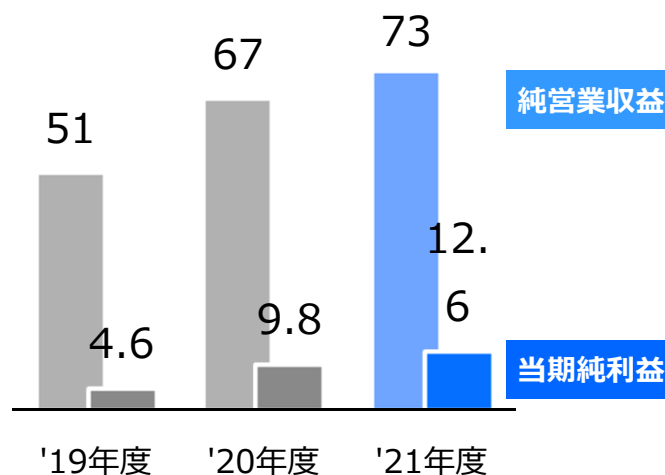
# 主要グループ会社の損益

(億円)

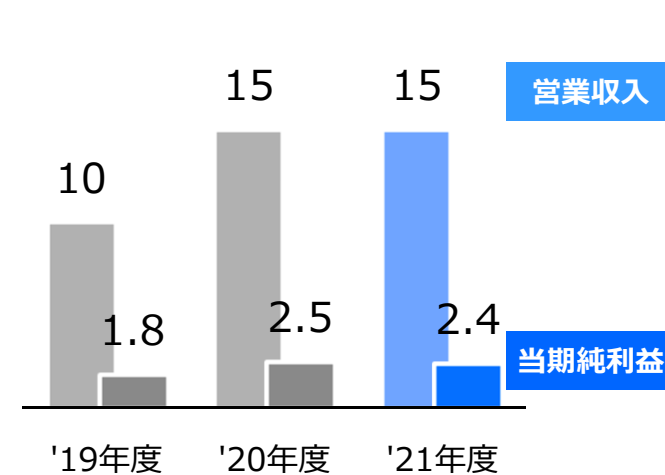
## 広島銀行



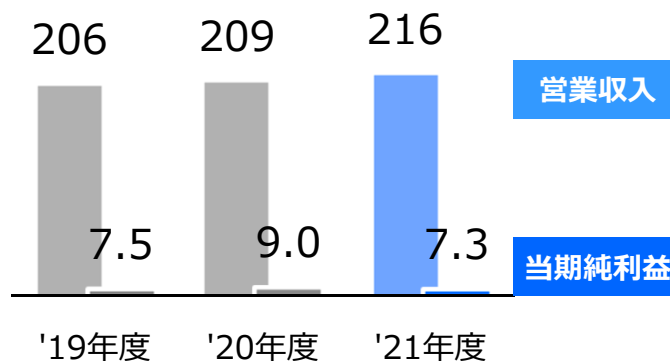
## ひろぎん証券



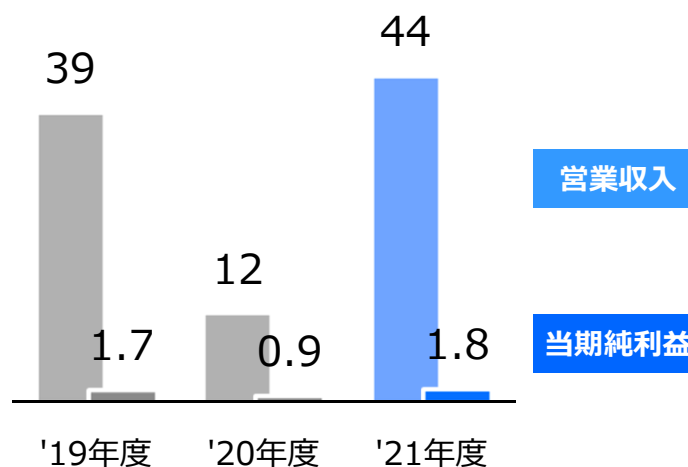
## しまなみ債権回収



## ひろぎんリース



## ひろぎんITソリューションズ



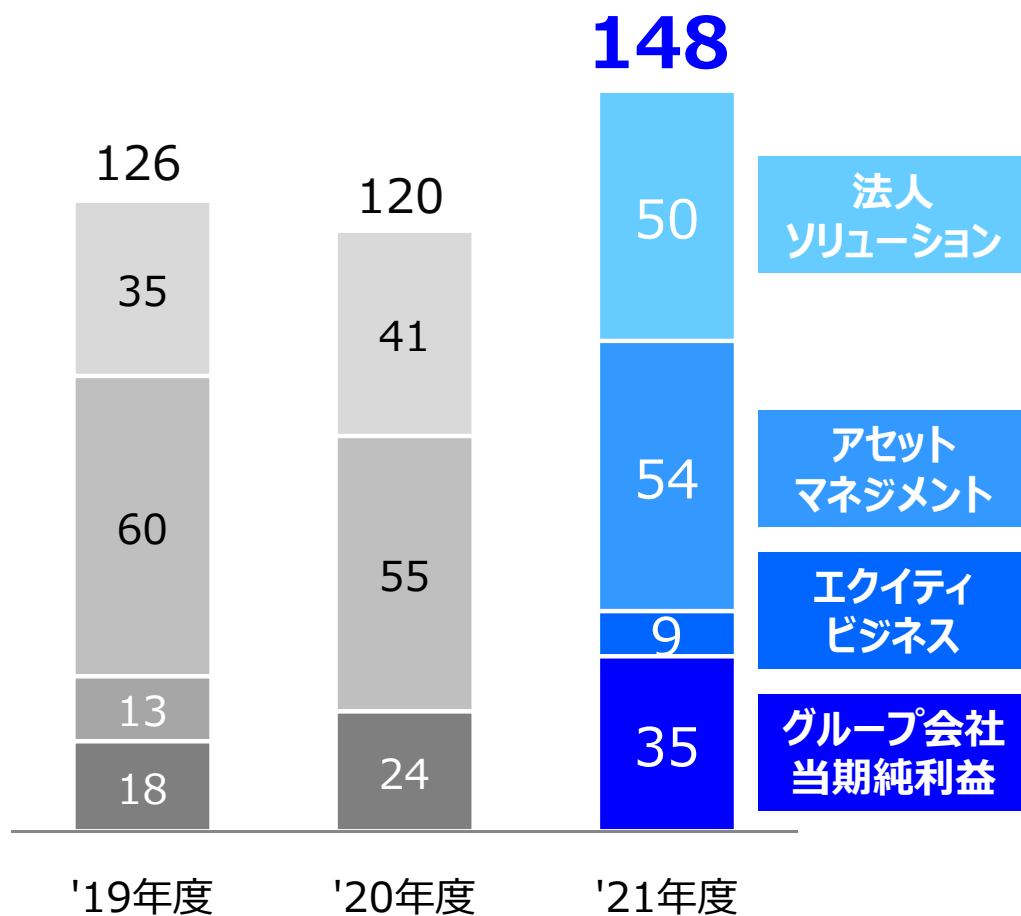
**持株会社  
体制移行後、  
堅調に推移**

(注)ひろぎんITソリューションズの2020年度実績は、子会社化した2021年3月以降の実績

# コンサルティング業務に係る収益

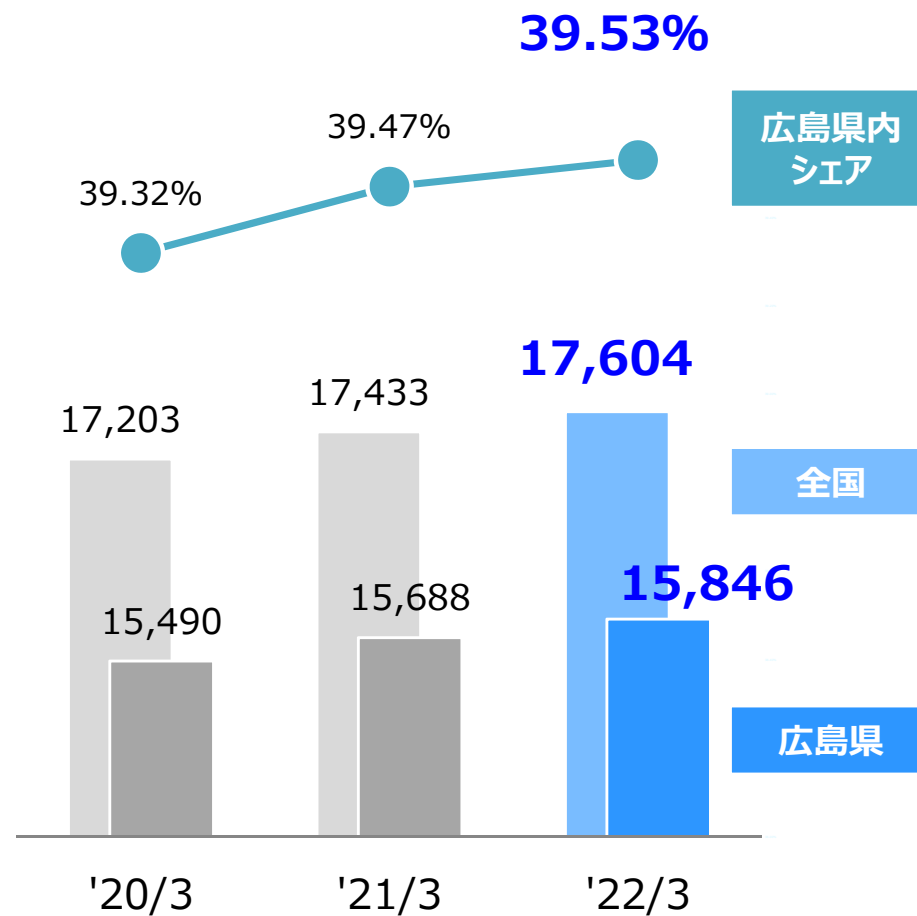
## お客さまへのコンサルティングに関連する収益

(億円)



## 広島銀行のメインバンク社数（全国）

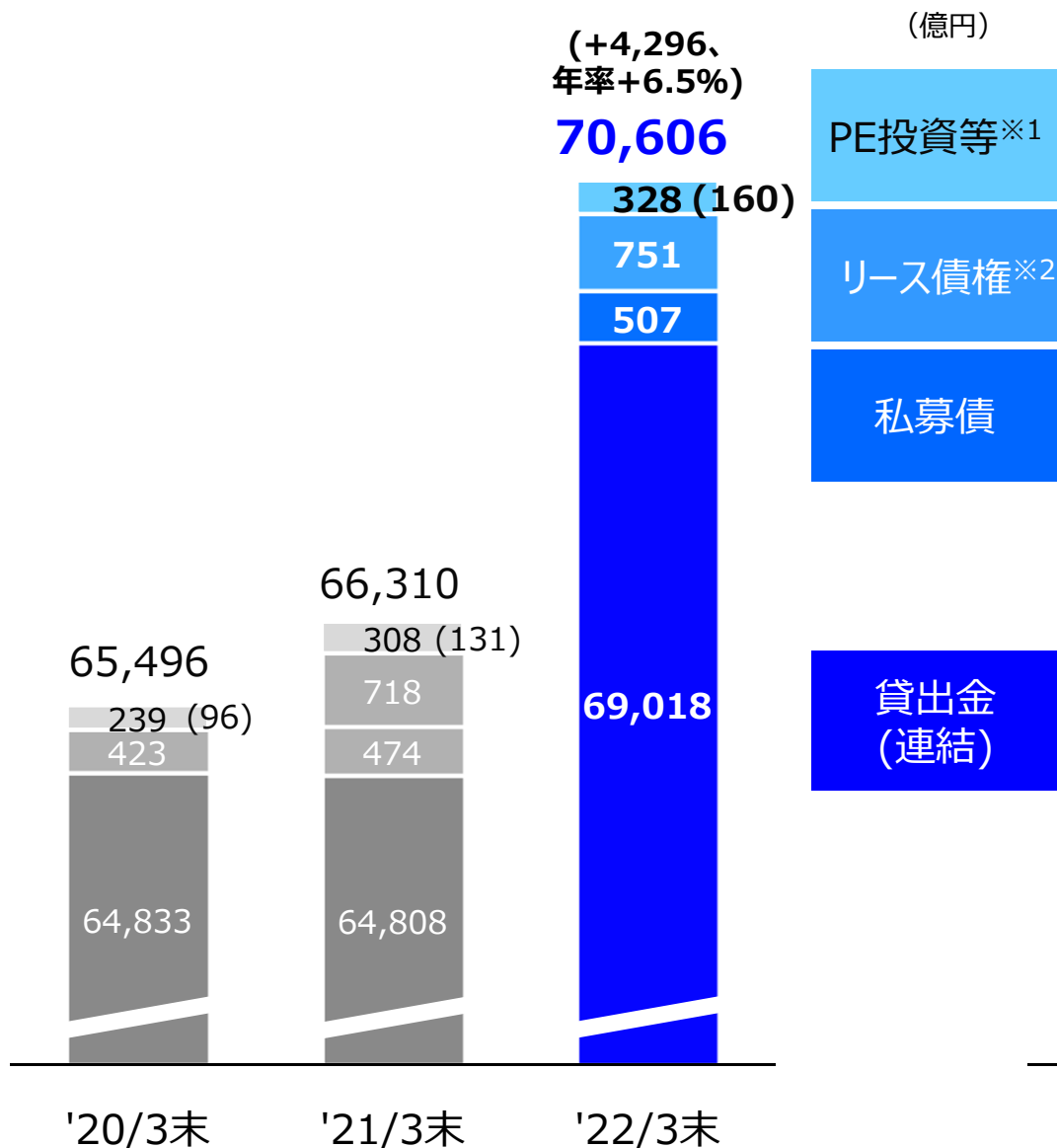
(社)



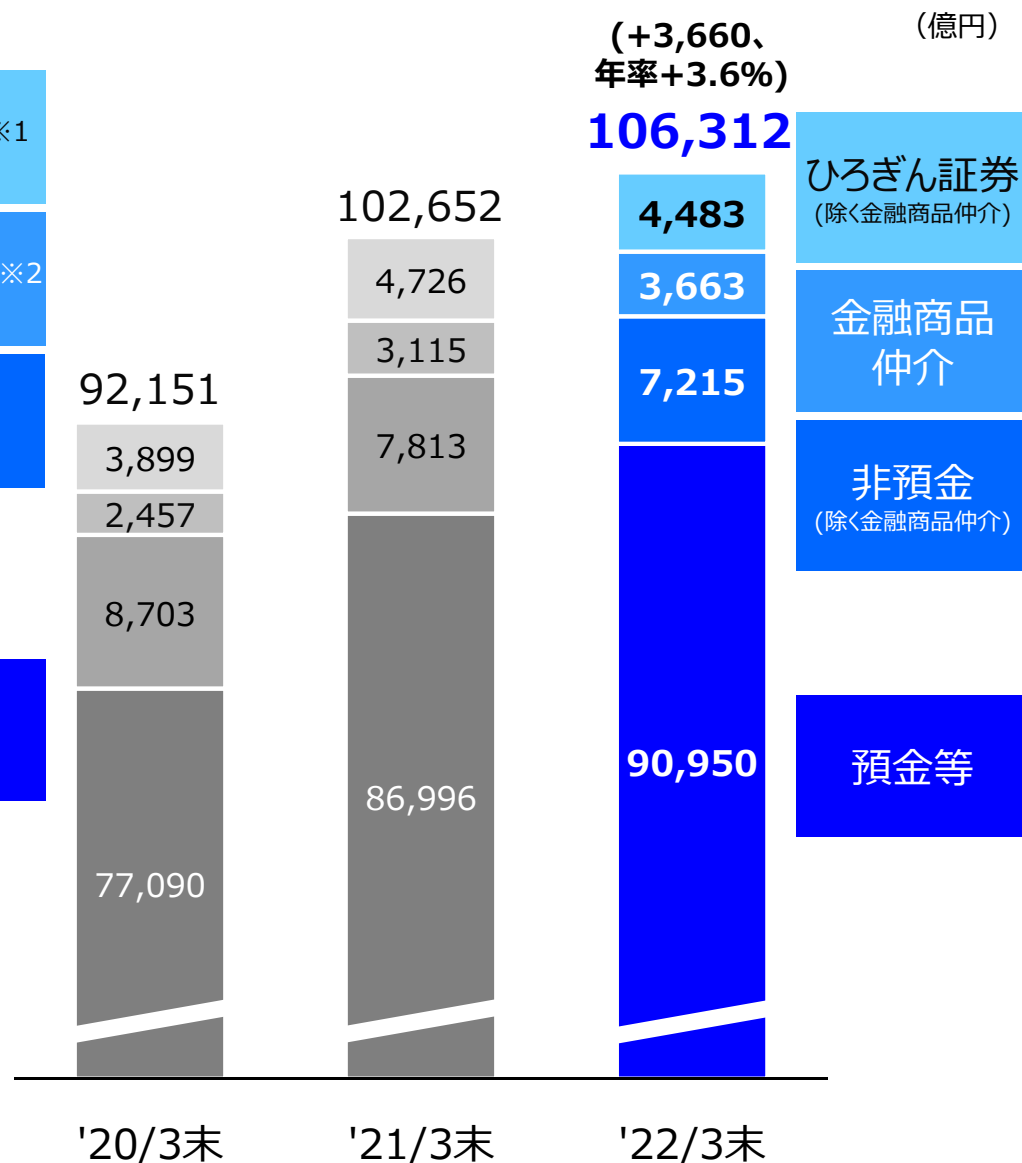
(出所)東京商工リサーチ

# グループ総与信、総預り資産残高（2022年3月末残高）

## 〈HD連結〉グループ総与信



## 〈HD連結〉総預り資産(広島銀行+ひろぎん証券)



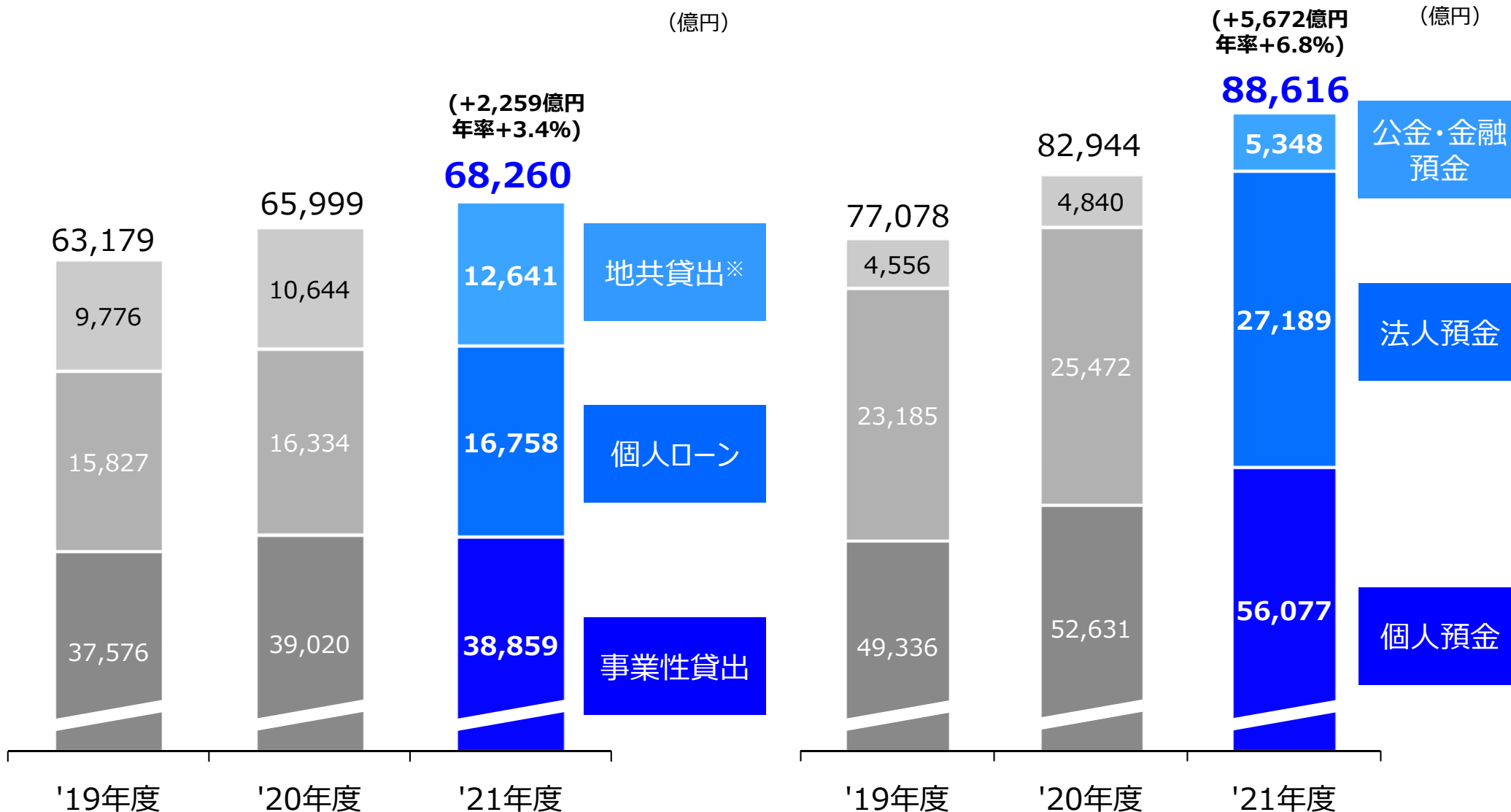
(※1)PE投資等には、私募REIT出資を含んでおります。( )は出資残高。  
 (※2)2021年3月1日付で完全子会社化したひろぎんリースのリース債権を計上しております。

(注) 1. ひろぎん証券の残高は、時価ベースです。  
 2. 「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介（楽天証券・SBI証券）は含んでおりません。

# 広島銀行の貸出金・預金等（預金+NCD）残高

## 貸出金残高（平残）の推移

## 預金等（預金+NCD）残高（平残）の推移

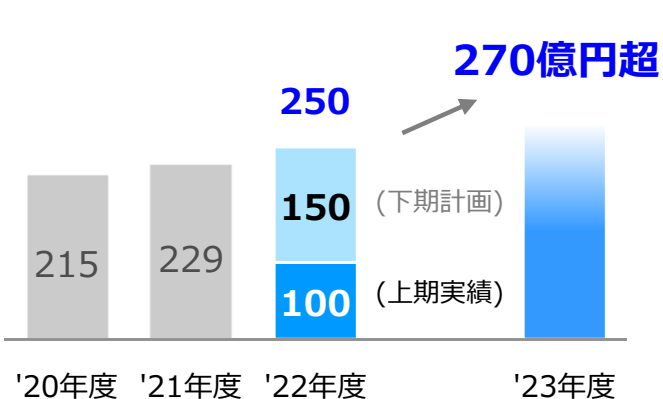


(※) 地共貸出…地方公共団体及び公社向けの貸出

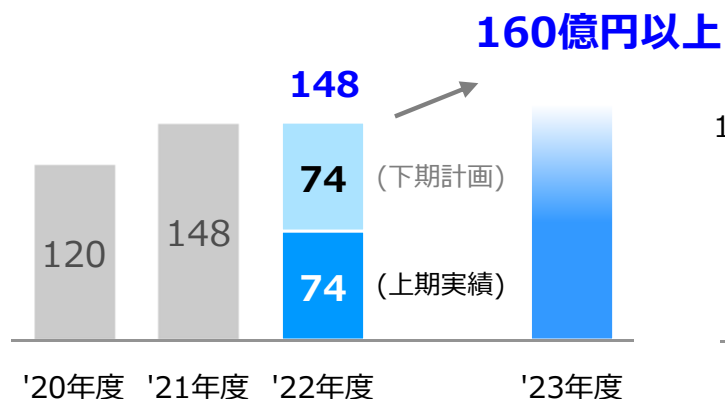
# 「中期計画2020」の進捗状況

(億円)

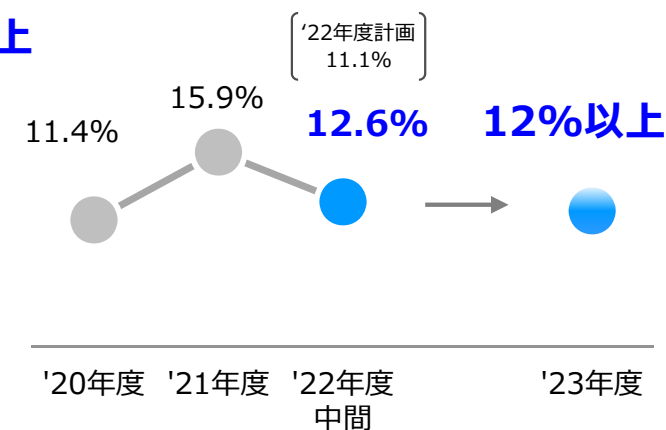
## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益※1およびグループ会社当期純利益※2の合計



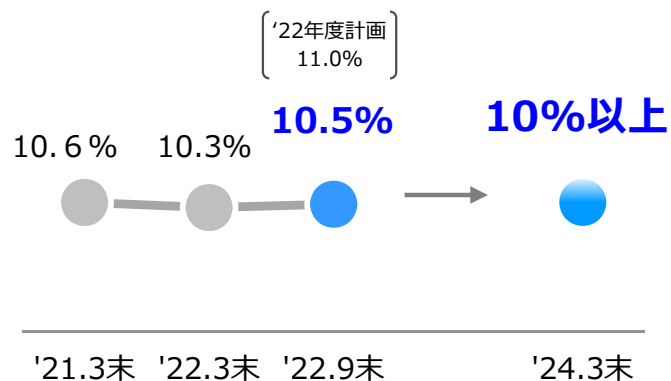
## グループ会社連結寄与度※3



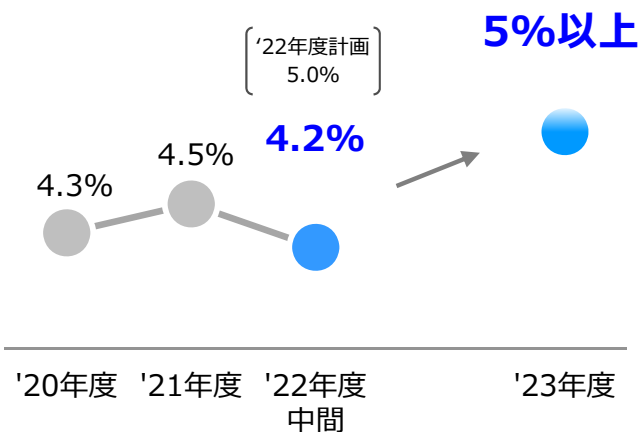
※1 法人・個人のお客さまに対するコンサルティング業務に係る収益 = 法人ソリューション、アセットマネジメントおよび  
 エクイティビジネスに係る収益の合計  
 ※2 グループ会社当期純利益 = 銀行を除く連結子会社の当期純利益に  
 出資比率を乗じた額の合計

※3 グループ会社連結寄与度 =  $\frac{\text{グループ会社当期純利益}(\text{※2})}{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}$

## 連結自己資本比率



## 連結ROE



## 3. 最後に



## 特長

- 「地域総合サービスグループ」を目指し、お客さまの多様なニーズにお応えすべく、**全国で初めて単独の銀行を傘下に置く持株会社体制へ移行。**
- グループ一体となった金融に留まらない各種ソリューションを提供することで、**地域社会やお客さまの成長・発展に貢献するとともに、我々の持続的成長に繋げていく。**

## 資本政策

- 1株当たりの配当金は**増配基調**にあり、**配当利回りも相対的に高い。**
- また、**地元特産品等の充実した株主優待制度**をご準備。

## 業績

- **業績は堅調に推移。**
- 2022年度の**親会社株主に帰属する当期純利益（業績見通し）は、250億円**を予定。



地域総合  
サービスグループ  
の実現

本資料には、将来の業績等に関する記述が含まれています。

こうした記述は、将来の業績等を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により、目標対比異なる可能性があることにご留意下さい。

株式会社 ひろぎんホールディングス 経営企画グループ

電話 : 082-245-5151(代表)

URL : <https://www.hirogin-hd.co.jp/>